

清水地区

商業	にぎわい	暮らし	その他	No.	タイトル	意見要旨	対応方針	計画に反映	今後の計画や取組の参考
			○	1	「4 どんな取り組みをするの？」における表現の統一	3つの柱の相互連携のもとそれぞれ施策として「何をやるの?」「何をやるの?」に対して「誕生します!」等、問いに対する回答となっていない表現が見受けられるので「〇をします!」「〇口を推進します!」等表現を統一してほしい。	今後、計画概要等を作成する際の参考とさせていただきます。		○
	○			2	域外や市外からの交流人口取り込みについて	「商業」「にぎわい」について、人口減少の傾向から域内のみで指標に掲げている数値を達成させることはハードルが高いことから、域外の中山間地や市外の自治体・関係団体との連携・協力を図るような施策も盛り込むことで交流人口を増加させ、その結果歩行者通行量等の増加につなげてほしい。	本計画案では、区域を定めた上で中心市街地の活性化を図りますが、ご意見のように、商業やにぎわいは区域内で完結するものではないことから、ご意見を参考に計画の推進をしていきます。		○
			○	3	全体的な街づくりについて	葵区と駿河区、清水区、それぞれに打ち出せる色が全く違うと思う。葵区には商業施設が割と充実しているが駿河区と清水区にはわざわざ休日に行ってみようと思う場所がとてもしない。それぞれ独立させた色を打ち出すのか、それとも共通のテーマを設けるのか、それによって全く街づくりが変わってくると思うがどういう方向性で行くのかよく分からないので何かの形で教えてほしい。特に清水区については区役所移転の話もある。清水駅周辺の再開発をどういったコンセプトで行っていく計画があるのか?	本計画では、両地区ともに共通した都市像(いつでも活気に満ちあふれ、住む人、訪れる人をワクワクさせる中心市街地(まちの顔)の実現)を掲げておりますが、その手法はそれぞれの地区特徴を活かしたものを実施していくこととしています。具体的には、静岡地区では歴史文化を清水地区ではウォーターフロントを活かした活性化を推進していきます。ご意見の清水地区については、「清水みなとまちづくりランドデザイン」の中で清水港周辺地区における目指す姿を示していますので、そちらもご参考ください。		○
			○	4	居住の推進について	特定のエリアにおける居住者の増加は、一時的な児童数の増加につながる可能性があるため、教室不足が生じることのないように教育委員会と連携して施策を進めてほしい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	5	体験や学びから心の豊かさを感ずることで人に優しくなれる心ゆとりのできる街づくり	物を得るのではなく学ぶ事、体験する事で成長し喜びを感じる事で心ゆとりができ、人に優しくなれる事で自分も相手も幸福を感じられる。物を満たすのではなく心を満たす事ができる事で人に必要とされると思う。	ご意見のように、中心市街地の在り方を検討する中で、まちなかは単にモノを買う場ではなく消費の場へと変化してきていると考えております。いただいたご意見を参考に今後の活性化の推進を図っていきます。		○
			○	6	タイトルなし	清水区の駅前地域の計画案には、JR清水駅東口公園を取り壊し、そこに病院を建てる計画についてあまり触れていないと思います。この計画は、安全安心な魅力あふれる清水区のまちづくりにとどのように位置づけられているのか不明です。	民間事業については本計画への登載について実施主体と協議をしていく必要があることから現時点においては登載に至っていない状況です。		○
			○	7	建物や街路のデザインについて	デザインは若い人の意見を最大限取り入れて下さい。おじさんおばさんの感性のみで作らないでください。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	8	コンパクトシティの実現	コンパクトシティの実現とともに、山間地域の過疎化・高齢化への対応	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	9	快適な生活環境の項目に公園(樹木を増やす)整備をお願いしたい。	清水駅東口・江尻港一帯は、活性化の拠点となる地域であるが、LNG基地石油タンクがある危険地帯でもある。まず安全対策を企業と連携し万全にしてほしい。桜ヶ丘病院の東口公園移転は活性化に反している。樹木に囲まれた富士山スポットをなくし、人の集うイベント会場が縮小される。災害時の緩衝地帯になり公園として残しておくことが最適であった。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	10	自然との共生	緑あふれる街づくり	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	11	「一旦大都会へ出て若者が、地元に戻ってくるような過ごしやすい魅力ある街づくり」を目指すという共通テーマを設定して欲しい。(東京、横浜、名古屋、京都、大阪に挟まれた静岡の街の生き延び方を明確に打ち出す必要がある)	若者が少ない街は活性化しない。(老人天国では、いずれ衰退する。)意欲があり能力がある若者が大都会を目指すのは止められない。彼らが、再就職時や家庭を持つときに戻ってきたくなるような街づくり(就業先、文化レベル、スポーツ施設、グルメ)を、上記1~12の施策の共通テーマに指定することで、ぶれない(焦点がぼけない)政策を進めて欲しい。	本計画案では、若者も含めた「住み続けたい港町」を目標に掲げ、移住等の取組のほか様々なソフト事業を実施することで戻ってきたくなるような魅力づくりを推進していきます。		○
○				12	「買い物を楽しむ空間づくり」の空き店舗対策やチャレンジショップ支援を、商店街に該当させて欲しい。	「買い物を楽しむ空間づくり」商店街は「空き店舗」が目立つようになると、急速に魅力がなくなる。商店街へのナショナルチェーンの店舗が難しい現在、地元の意欲的な個人や若者やネットショップが店舗できるような支援策(チャレンジショップ、ポップアップショップ、内装費支援・敷金や初期資料の軽減措置等)が行えるような補助制度の商店街への導入を要望します。	本計画案では、ご意見のチャレンジショップや商店街の空き店舗対策事業等の事業化の検討を進め、買い物を楽しむ空間づくりの実現を図っていきます。		○
			○	13	タイトルなし	間1の12項目はすべて大切なものであり、期待しない項目はひとつもない。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。	○	
			○	14	タイトルなし	かつて静岡市に住んでいました。今は仕事の関係で関東に住居を移しています。外から見て思うことは、やっぱり静岡は過ごしやすいくらいです。この変哲もないことが、一番の魅力であることを知っていただきたいです。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
	○			15	全項目	本計画を推進するにあたり、地域に根付いたまちづくり団体と協調していただきたい。特に、I Love しずおか協議会は民間企業や団体、個人等がオール静岡で参画しているまちづくり団体なので、経営資源が豊富であり、活動のインパクトは大きい。	ご意見のとおり、まちづくり団体は中心市街地の活性化を図る上で主要な役割を担う存在であると考えております。現在、各種会合や事業等で様々な接点ながら連携を図っておりますが今後も協議しながら本計画案の推進をしていきます。	○	
			○	16	定住人口対策の推進	こちらが見てないだけかもしれないが、学びの場、というものを多く出してほしい。資格や趣味、そこから人生が楽しめるものへと。静岡市で学び、世界へ	学びは本計画案の方針として明確に位置付けてはおりませんがご意見の学びも含めた様々な要素や機能を持つ中心市街地になっていくことが大切だと考えております。ご意見につきましては、参考とさせていただきます。		○
			○	17	全般	市の様々な計画で都市像をかかげている、方向性がよくわからない。諸計画がそれぞれ肥大化して、体系的にまとめられていないような印象この計画のみを読むとワクワクする計画となっており、がんばってほしいと思う。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。	○	
			○	18	清水エスパルスのホームスタジアムを駅近に	スタジアムを駅の近くに作って、交通の便を上げて欲しい。また日本平スタジアムの客席間隔が狭いと感ずるので、ゆったり見られるように工夫して欲しい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	19	成果指標について	参考値R1→基準値R2→推計値R8→目標値R8とあるが、どうやって目標値を出したのかわからない	目標値の基本的な考え方として、近年の推移から推計値を算出し、推計値に対して取組の効果を加算することで目標値を設定しています。		○
			○	20	住み続けたい港町	移住、定住を促進するなら「住みたいまち」でいいのでは?それより商業地域に人が多く住むのはどうかと考える	本計画案では、「居心地が良く暮らし続けられるまちづくりの推進」を基本方針としておりますが、その意味は、既に住んでいる人にとつての暮らしの魅力、本市に移り住む人に対しての暮らしの魅力の両方の視点を持ち合わせています。また、商業地域への居住者の増加については、商業の発展は足元の人口との関係性も高いことから中心市街地人口を目標として設定しています。		○
			○	21	タイトルなし	人が訪れたい、歩きたい、人のゆとりのある、ふれあい「生まれる」まちであって欲しい。	本計画案では、「にぎわいのあるまち」の実現を目標とし、歩いて楽しい空間の創出に向けた取組も実施していきます。	○	
			○	22	タイトルなし	星をきれいに見ることが出来る場所をつくって欲しい	本計画案での具体的な位置付けがございませんが、中心市街地の魅力を高める事業として、参考とさせていただきます。		○
			○	23	中心街への緑の増量	中心街において、緑すなわち自然が少なすぎるように思えるので、街路樹や生垣等があってもよいのではないか。(生垣は車の衝突時にも衝撃吸収の役割を果たすと共に、ヒートアイランド現象の軽減にも役立つ)コストコ...	本計画案での具体的な位置付けがございませんが、中心市街地の魅力を高める事業として、参考とさせていただきます。		○
			○	24	再開発	大谷のところがいっぱい工事して、行き止まりにはまる。少しずつやってほしい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	25	大型商業施設など	買い物したい時、お店数が少ないからどうしても東京や名古屋に行かないといけないから、誘致してほしい。	本計画案では、「訪れたい港町」の実現を目標としております。中心市街地の商業を魅力を高めるために、チャレンジショップや空き店舗対策等の事業の検討を進めていきます。		○
			○	26	コストコ誘致		いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	27	タイトルなし	私の住んでいる次郎長通りでも、空き店舗が問題になっています。次郎長マーケットの店舗などで出している人たちのなかでも、お店をやってみようという気持ちのある方もいます。それを催してくれる人たちがあつた方が協力もしますが、個人力だと中々思うように進めません。公的な助けがあればもっとスムーズになると思いますので宜しくお願いします。清水は素晴らしいものをたくさん持っている街だと思いますので地元の有志の意見などつづけて、良い街づくりをすすめていってほしいです。	本計画案では、「魅力的な人とお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見の次郎長通り商店街を含めた商店街の賑わいにも取り組んでいきます。ご意見については、参考とさせていただきます。		○
			○	28	期待しています!!	中心市街地活性化計画には、期待しています。しかし、「活性化」と近年の感染症に対する「安心・安全」の両立についても、是非ご検討いただきたいと思っております。	本計画案では、ご意見のとおり新型コロナウイルス感染症に対する安心安全の取組として、イベントにおける感染症拡大防止のための対策事業も実施する予定です。	○	
			○	29	タイトルなし	観光客が増える→自慢の街だと認識する→静岡市がもっと好きになる。	本計画案では、「人々が訪れたいと憧れを抱く個性あるまちづくりによるにぎわいの創出」を基本方針としており、ご意見のように観光客を含め中心市街地全域外から多くの人々が来る取組を実施していきます。	○	
			○	30	人の流れがある街づくり	路面店が空き店舗を減らすにも、大型商業施設に入るようなテナントが分散して入居すれば人の流れもつくれると思います。(やはり大型商業施設だけに人が集まるのは浜松と同じになると思います)	本計画案では、「訪れたい港町」の実現を目標としており、商店街の魅力を高める取組も進めていきます。		○
			○	31	タイトルなし	静岡の良さを再発見してもらう事を考えてもらいたい	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	32	タイトルなし	どの施策も静岡市には必要不可欠な項目ではありませんが、まんべんなく投資(ヒト、モノ、カネ)するよりは、少ない方策に選択と集中し尖らせた方が、静岡市らしさを演出することができると感じています。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	33	用語解説集	最終ページの用語解説集よりも、脚注のほうが分かりやすい。せめて、脚注番号があるとよい。目次に、用語解説集が無い。	目次に用語解説集を追記しました。	○	
			○	34	どれも、市街地の活性化につながる取り組みだと思った。		いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	35	居心地が良く暮らし続けられるまち	静岡市は住みやすく、街中も地方都市にしてみると賑やかであると思います。ただ、子供が生まれてからは、子供を連れておまじに行くことも少なく、どちらかといえば、子供が安心して遊べる環境がある大型店に行きがちです。そういった点から、街中にも、子供が安心して遊べる場所があるとより良いと感じます。また、子供を連れて歩くのは非常に大変であり、もう少し子供連れが移動しやすい環境があると助かります。その他、札の辻ビルに子育て支援センターもあるのですが、そういった施設とも連携すると、また街中の魅力に広がりや生まれるのではないのでしょうか。今後、この計画の推進により、一層魅力的な中心市街地になることを楽しみにしています。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	36	これからも中心市街地の活性化に期待しています!	自分は、生まれも育ちも静岡市です。大学在学中に一時的に市外に住んでいましたが、住み慣れた静岡市に戻ってきました。静岡市の中心市街地は、子どもの頃から大好きで、「おまじに行く」となるとワクワクして出かけたものでした。大人になってからも、多くの大型商業施設が密集している静岡市の中心市街地では、買い物をするのにも便利で街を歩く楽しみもあります。出産してからは、子どもと街に来る機会もありました。静岡駅から徒歩圏内に自然を感じられる駿府城公園があったり、札の辻に中央子育て支援センターがあったり、さまざまな魅力を感じます。これからも、中心市街地活性化基本計画の推進により、より魅力的で活気のある中心市街地となっていくことを期待します。子どもが大人になつたときにも、今の魅力的な中心市街地が残されていることを願います。最後に、清水地区は居住地から離れているので普段あまり行く機会がないのですが、計画を拝見したところ新たな事業がどんどん展開されていきそうなので、また遊びに行きたいと思っております。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。	○	
			○	37	訪れたい港町、にぎわいのあるまち	駅前エリアに放射状に広がる駅地下通り、御幸通り、けやき通り、呉服町通り等へ、それぞれの特徴づけをしていくと良いと思う。各通りの特長は過去の歴史と現在ここに住む方々から導き出し、それぞれが、何かに特化した通りだと面白い。「歴史文化の拠点」「海洋文化の拠点」をその特徴に絞ってほしいのでは。そして、それらの「通りの集合体」として静岡市駅前という個性を併せ持たせたいと思う。「静岡」といえば、面白い通りがたくさんある街だよ」と誰もが思うような取組が継続的にできるといいのでは、と思う。さらに、各通りには象徴的なモノを設置し、それぞれの通りがそれぞれの個性を持って「常に何か新しいものに触れられる」場所になることで、何度も訪れたい、常に賑わいのある街になると考える。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	38	「魅力的な個店の拡大」の「お店のコンサルティング」について	私が大学で所属するゼミでは、毎年静岡市と連携して静岡市内の小売店を対象とした大学生によるお店のコンサルティング事業を実施していただけており、今年度もコロナ禍でありながらオンラインでの会議など工夫して活動を進め、小売店の経営支援はもちろん学生が座学では学習しづらいさまざまな貴重な経験をさせていただき、双方にとって有意義な活動を行うことができました。毎年ゼミ内で取り扱える店舗の数には限りがあるため、この活動を大学や場合によっては高校や専門学校、そして静岡市内の小売店に広く発信することで活動に興味や関心を持つ人を増やし、若者の学習機会の創出や小売店の経営支援に努めていただきたいと思います。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	39	生活環境の整備について	現状でも静岡はとても住みやすい場所だと感じています。そのため、生活環境を整備しても改善を実感しにくいのではないかと感じました。それよりも、自費で県内の観光スポットや施設は行き尽くした感じがするので、新たな施設やイベントといった、新しいことを始める方が個人的には引きつけられると感じました。	本計画案では、ご意見のように新たな施設整備やイベント事業の実施を予定しており、新たなにぎわいづくりを進めていきます。		○
			○	40	タイトルなし	高齢化人口の増加により過去に経験したことがない社会生活の変容が表れている。市街地活性化を考えた時に、過去の経験や実績の焼き直しは通用しない。また、すべての世代を網羅するような施策も意味をなさない。世代の絞り込みによる需要の喚起を目標に掲げた、過去に例のない新しい施策への挑戦が必要だと考える。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	41	タイトルなし	大学生、高校生の授業がオンラインになったと想定し、自宅や授業を受けるよりは街中のオフィスなどで授業を受けられるスマートオフィスのようなものがあれば、授業の合間にも消費が発生すると仮定される	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	42	タイトルなし	この多くの課題をクリアできるように、行政さんの積極的な取り組みをお願いします。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。		○
			○	43	第3期静岡市中心市街地活性化基本計画(案)(清水地区)について1	計画全体について: 1)中心市街地の定義 清水港から巴川までの範囲としていますが、100年前、千年前の清水地区を考えたとき、これよりよいでしょうか。清水地区の住民は必ずしもそのように思っていない。桜ヶ丘を中心とする市民団体、大学研究者を中心とした研究会も活発に活動しています。	区域は中心市街地の活性化に関する法律に基づいて設定しています。		○
			○	44	第3期静岡市中心市街地活性化基本計画(案)(清水地区)について1	2)津波対応 計画書のどこにも「津波」の文字が見当たりません。なぜですか。現在、将来にわたって、清水地区は清水港を抜きに存在しませんが、津波は安心・安全を求める住民の日常の関心事です。資料1の暮らし「柱その3」には「防災機能の向上」が挙げられていますが、中身は「無電柱化、パワフル道路」です。間違いはありません。現在、清水港に沿っては、全く防波堤の計画が進んでいない。防波堤、海岸域の建造物、海岸からの避難路の整備を計画に加えてください。また、津波想定地とされているJR清水駅東口で計画されている「桜ヶ丘病院」の移転・建築はどのように斟酌しても、人命の保護、安心・安全からは程遠いものです。これこそ「安心・安全なまちの推進」の項で第一に取り上げるべきです。検討し直しをお願いします。	今後、津波防護施設整備の実施主体である静岡県と協議をしていき本計画案への登載を進めていきます。		○

				折戸湾を計画域に：折戸湾は計画域に含まれていません。清水港を中心とした「まちづくり」を考えるならば、折戸湾の存在を外すことはできません。 1) 港まちづくりは子供たちから ①清水の子供たちも折戸湾の存在を知りません。折戸湾が工場群に囲まれ、水面も見えないからです。岸部への自由通路が必要です。②折戸湾の周囲は清水最古(7千年前)の遺跡です。ここで縄文草期の子供たちは干潟で土器やカニと戯れていた。③折戸湾を底と見て、歴史を知り、親しんでもらうことです。成長した時には、折戸湾だけでなく、清水港を持つ清水のまちを誇りにして、港まちづくりを進める核となります。 2) 折戸湾に干潟を再生 ①世界の魚類の50%が沿岸域での基礎生産に依存しています。②沿岸域の中でも干潟は特に生物活動が盛んですが、世界で、沿岸域、特に干潟が破壊され、消滅の危機にあります(ラムサール条約)。③干潟の再生は極めて困難ですが、かつて干潟であったところは干潟の再生が可能です。④折戸湾の一部に干潟が残っており、この干潟を生か返らせることです。 3) 折戸湾の再開発：折戸湾の再開発が話題となっています。折戸湾は①水域、②海岸線、③水辺に分けられます。 ①水域の開発 ここで魚類養殖・畜養は絶対やってはなりません。投餌が必要であり、必ず余る餌で底面が汚濁します。かつての貯水での底面汚濁を倍増します。②海岸線の開発 海を見て、潮風を楽しむことも有意義です。しかし、工場群に占拠され、立ち入り困難です。 ③水辺(親水域)の再生 水に触れて親しむことを忘れてはなりません。岸から水際に降りることが親水です。干潟で水に親しみ、生物に親しむことです。 4) ベイドリーム前は最高の干潟：折戸湾の奥部に位置するベイドリーム(大型物流店)は家族で賑わっています。 ①その前面はかつて干潟であり、生態系(牡蠣、カニ、ボラ、ウミウ、カモメ、アオサギ)は今も生きています。②折戸湾に注ぐ唯一の川口(大橋川、浜田川)部であり、これが干潟を作っているのです。③折戸湾内のコンクリート杭は産業遺産としてそのまま観光資源になります(撤去の必要はありません)。④正面に富士山が感動的です。⑤大規模スーパーに隣接しており、親は買い物、子は干潟で遊びます。⑥日本パークウェイ入口まで5分です。⑦清水港に降り立った観光船客を通して、清水を世界に発信します。 折戸湾の干潟を再生することをこの度の計画に是非加えてください。	本計画案は中心市街地の活性化に関する法律に基づき作成しており、折戸湾における個別事業の内容は対象ではありません。しかし、近隣地域との連携という点においていただいたご意見は、今後の中心市街地の活性化の参考とさせていただきます。					
			○	46	第3期静岡市中心市街地活性化基本計画(案)(清水地区)について3 海洋文化施設(水族館)が日の出埠頭に計画されています。これは、桜ヶ丘病院、また清水区庁舎のように海岸域に立地してはならない建造物とは異なります。海岸域にあってこそ存在価値があるものです。「商業」、「にぎわい」、「暮らし」の総ての項目で意義があると考えられます。ただし、上記「津波対応」で述べたように、防潮堤、建物の構造、内陸への避難路の整備を十分に検討することを忘れずにください。	いただいたご意見については、今後の中心市街地の活性化の参考とさせていただきます。				
			○	47	町は劇場 コスプレというイベントや撮影できる場所を増やして欲しい。また、コスプレイヤーを起用し町をPRしたらどうか?他とは違う静岡を魅せるチャンス	本計画案では、各地区の地域資源を生かしたまちづくりを進めていきます。清水地区においては、コスプレも地域資源の一つとして捉え今後の活性化を進めていきます。いただいたご意見については、参考とさせていただきます。				
			○	48	タイトルなし このアンケートのセキュリティを、高めることが大切。暗号化もしていないなんてあり得ない。	どの部分をご覧になってのご意見かは明確ではありませんが、本フォームは暗号化されており、セキュリティは担保されておりますので安心してご利用いただければと思います。				
			○	49	資料1、柱その3の成果指標 4の取組の内容が成果指標に反映しないのではないか	本計画案では、成果指標に対し直接的な効果がある取組だけでなく、間接的な効果や取組を一体的に推進していくことで総合的な効果としての波及も見込んでいます。				
			○	50	タイトルなし 空き店舗の多い商店街を、作家さんなどに貸して(全国からよぶ)1つのエリアとして町づくりをする。	いただいたご意見については、今後の中心市街地の活性化の参考とさせていただきます。				
			○	51	清水地区の活性化 実家が清水のまちなかにあり、特に清水駅前の様子をリアルに見てきているが、商店街を活性化させるためには、商店街に対する直接的な支援だけでは難しいと感じます。その周辺の賑わい施設とのつながりが重要だと思いますので、そういった事業も検討していただきたいです。	いただいたご意見については、今後の中心市街地の活性化の参考とさせていただきます。				
			○	52	12に防災対策を入れるべき。防災対策に関する項目が抜けている。清水区に於いては津波浸水区域が湾岸・巴川周辺に大きな影響を及ぼす為。 中心市街地とは何処を指して居るのか?その定義が不明確である。これから将来を考えると時に清水区の場合は、地震防災をベースに安心安全で過ごせる商業施設、住居地域、文化教育、医療機関、地域コミュニティなどを十分考える事が重要。	本計画案における中心市街地とは中心市街地の活性化に関する法律に基づき設定した区域です。				
			○	53	12に防災対策を入れるべき。防災対策に関する項目が抜けている。清水区に於いては津波浸水区域が湾岸・巴川周辺に大きな影響を及ぼす為。 清水区は清水港を中心に発展して来た歴史があり、これからも中心なる。その清水区は、津波対応がまちづくり に重要な課題であるが、計画に取り上げられて居ないのは問題である。安心安全を担保し無ければならない。	津波対応に関するご意見については、今後、津波防護施設整備の実施主体である静岡県と協議をしていき本計画案への登載を進めていきます。				
			○	54	12に防災対策を入れるべき。防災対策に関する項目が抜けている。清水区に於いては津波浸水区域が湾岸・巴川周辺に大きな影響を及ぼす為。 折戸湾の開発 折戸湾に有る杭を活用した湾全体と駒越から見える富士山の景観を財産として世界にアピールできる開発と、江戸一日の出一三保一駒越一日の出一体となった折戸湾の周遊開発し、外国人観光客、静岡市民がたのしめるトータル的に行うことが重要だと思う。	折戸湾については、本計画案の対象ではありませんが、近隣地域との連携という点において、いただいたご意見については、参考とさせていただきます。				
			○	55	清水地区の活性化がうまく進んでいくと嬉しいです。 自然災害の危険性について述べているところがありません。	いただいたご意見については、今後の中心市街地の活性化の参考とさせていただきます。				
			○	56	日本でもトップレベルの震災が予想される地域であることを忘れてはならない。危険を市民にもっと呼びかけてほしい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	57	タイトルなし 温暖な気候、車で30分あれば山、海、街中に行ける、東京・名古屋に通動できる距離、私のまわりの30～50代の通勤族は静岡市に永住を決めた人も多く見られます。全国的に見て、静岡市ほど恵まれた地方都市は少ないと思います。また、地方の商店街は疲弊し、人通りのないシャッター街が多い中、静岡市中心街は様々なイベントが開催され、最盛期とはありませんが、依然として活気のある魅力的な街であると感じています。しかし、今後はインターネットでの商品の購入など人々の生活様式が変化していくなかで、街も変化が必要になっていきます。静岡市中心市街地の活性化は市民の利便性、活力に必要なことであり、官民一体となって進めていきたいと思います。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	58	「空き店舗対策」 出店のハードルを下げる支援等があるのであれば、もっと知らしめていくべき。	本計画案では、「魅力的なお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見のようにチャレンジショップや空き店舗対策事業等の事業化を検討していきます。				
			○	59	清水の発展について 清水駅前(江尻口)に人を呼び込むために、日の出地区や駅のみどりと口にある施設に行った人たちがどう呼び込むのが重要ではないか。シェアサイクルや路線バス、民間のチャトルバスなどの移動手段や「ま・あ・る」、商店街イベント(富士山コスプレ大会)などの情報発信に力を入れていくべき。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	60	清水駅前東口の活性化 東燃跡地の遊休地の有効活用(サッカースタジアム等)ここ何十年も沈滞している清水には、起爆剤的なものが必要不可欠。清水駅からスタジアムまで一気に活性化させる	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	61	商業 魅力的な店が増えるような支援をお願いします。	本計画案では、「魅力的なお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見のように魅力的なお店を増やすためのチャレンジショップや空き店舗対策事業等の事業化を検討していきます。				
			○	62	清水地区について 静岡地区と比較すると大型商業施設が少ない。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	63	中心市街地活性化の必要性の周知 郊外型店舗が増えることによる中心市街地の衰退は、都市の活力の減につながり、非日常的(感)を味わう場の喪失に感じているため、中心市街地の再開発等に税金を投入したり、中心市街での商業・観光イベントの実施等が必要と感じられる、再認識してもらう計画になってもらいたい。	本計画案では、「魅力的なお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見のように中心市街地における再開発事業の取組や商業活性化を進めていきます。				
			○	64	3番について この項目は8番と共通しています。やはり、総合的な計画の一部としてのアーケードや街路灯、イルミネーションかと思えます。そういう意味で期待する項目に入れました。	引き続き、魅力的な商店街の環境整備を支援していきます。				
			○	65	タイトルなし 商店街の魅力的な個店の拡大を支持します。他市で暮らしたことのある私には、静岡駅前がドーナツ化していない県庁所在地は珍しいと思います。まだまだ服部町をはじめとする商店街を絶やさないでいただきたい。大型商業施設ができることは、実は街中が一番アクセスしやすいです。バスの沿線がたくさんあるからです。大型施設は行くまでが大変です。チャトルバスもありますが、時間の融通がききにくいですし、自宅から必ずしもアクセスがよいとは限りません。どうか、貴重な駅前商店街を中心とした街づくりをあきらめないでください。そして、清水に大型書店がなくなったことは非常に残念です。書店は数少ないですが、是非誘致していただきたいです。	本計画案では、「魅力的なお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見のように本市の商業の特徴である商店街の集積に引き続き努めながら利便性の高い中心市街地の形成を進めていきます。				
			○	66	歩いて楽しい空間の演出のために自転車との共存を図りたい 自転車の街「静岡」として、自転車の運転・走行に対する幼少の頃からの知識・マナーを学習していく仕組みづくりの実現ハード面としては、買物客が安心して停められる駐輪場の整備及び確保	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	67	魅力的な個店の拡大 古くからあるお店が年々減っていき寂しく感じていたので、楽しみにしています。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	68	タイトルなし 風光明媚な土地であり、海・山が近く観光や定住に優れた所を全国にアピールしてほしい	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	69	タイトルなし 「暮らし」と「にぎわい」「商業」すべてをとるのは難しいので柱を減らした方がよい	3つの柱は中心市街地の活性化を目指す上で重要な要素であり、達成の見込みに関わらずこれらの機能は高めていく必要があるものだと考えています。				
			○	70	タイトルなし この2年間のコロナ騒動により人が集まることやにぎわうことに対し避ける傾向が市民の中で高まってしまっている。これらを鑑みないで計画を作成しても予算が無駄になると思う。	本計画案では、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、ソフト事業における感染症対策事業を実施するなど、コロナ禍における取組も新たに追加しながら活性化を目指していきます。				
			○	71	タイトルなし 次郎長通りの活性化 古き良き街並みを残しつつ	本計画案では、「魅力的なお店が出会い新たな価値を創造するまちづくりによる商業機能の向上」を基本方針としており、ご意見の次郎長通りを含めた中心市街地の商店街の活性化を進めていきます。				
			○	72	5年以降 5年スパンで事業を行って終わりにしてください 5年間で何をやる主張が強すぎる	本計画案は、中心市街地の活性化に関する法律に基づき作成しており、計画期間を明確に定め、その期間内における取組をまとめたものとなっております。5年間フォローアップを実施していきながら事業の見直しや新たな検討等を行っていきます。				
			○	73	にぎわいのあるまち、暮らし コロナの影響から、美スクエアなど以前ほどの賑わいがなくなってしまっているが、今後はコロナ禍で生まれた「新しい生活様式」を無視した計画はあり得ないと思う。また、基本計画への意見として論点がずれているかもしれないが、静岡市は人口減少が著しく、さらに生産年齢が減少することが懸念されている中、特に課題となっている若年層の流出を防ぐことが、にぎわいのあるまちに発展していくのではないかと。	本計画案では、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、ソフト事業における感染症対策事業を実施するなど、コロナ禍における取組も新たに追加しながら活性化を目指していきます。また、人口減少については、移住促進事業等の直接的な取組を実施していただくほか、中心市街地を含めた市全体の魅力を高めることが結果的に人口増加にもつながっていくものと考え、活性化に取り組んでいきます。				
			○	74	空き店舗・空き物件の有効活用と若い創業者へのサポート! 一定期間の間、空き店舗を利用していない所有者に対して固定資産税の引上げなどをして積極的な利用促進を促す。物件所有者への賃貸への意志確認を行政とタッグを組んで早急に進めたい(次郎長通り)	ご意見のような固定資産税の引き下げは検討しておりますが、魅力的なお店を増やすための取組(チャレンジショップや空き店舗対策等)の事業化を進めることで新規事業者や空き店舗の減少を図っていきます。				
			○	75	次郎長通り商店街近くにコインパーキングを 現在、徒歩5～7分ぐらいのところしかないので、もっと近隣にもつくりたいです。若しくは清水銀座のように路上駐車できるとよいです。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	76	次郎長通りから提案 小さな個人商店が多く、駐車場が少ないのでウォークアビリティを目指したい。歩道と車道の段差が大きく歩道がなまなまになっていて非常に歩きにくい(つまづき、車イス・ベビーカーが通りにくい)港橋から次郎長通りの歩道が狭い。反対側には無い。アーケードが経年劣化で危険な状態である。補修できれば特色となるのでは…。照明のLED化等。空き店舗を整理したい人が相談できる窓口を作る。出来て欲しいお店、八百屋、衣料品、居酒屋、ラーメン店、駄菓子屋。旧鈴木邸を観光拠点に(和カフェ、おみやげ、宿泊)スピーディな対応をお願いします。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	77	明るく安全で子供からお年寄りまでホットなごむ街 清水駅前周辺、相生町は夕方になるととても暗くさみしいです。歩く人の声が「暗いなあ」「さびれたな」とよく聞かれます。清水橋の下、自転車置き場が暗くこわいです。静鉄駅に近いのみまったく活気がありません。清水橋がイルミネーションで明るくなるとうい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	78	買い物しやすい駐車場づくり 清水駅前周辺に駐車場が少なく立ち寄りにくい。相生町でテナントビルを持っていますが空き店舗がなかなか埋まりません。駅近という事で見に来てくださる方もいますが駐車場が近くになく、あまりに人がいないという現状で決まりません。せめて歩道だけでも綺麗にと毎日清掃していますが微力です。街が明るく少しでも活気が取り戻せる様、行政のお力を貸してください。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				
			○	79	核となる施設の魅力拡大 物販の大型商業施設は多くあるが圧倒的にエンターテインメント施設、時間消費型の施設が少ないので増やしてほしい	ご意見のように、中心市街地の在り方を検討する中で、まちなかは単にモノを買う場ではなく消費の場へと変化してきていると考えております。いただいたご意見を参考に今後の活性化の推進を図っていきます。				
			○	80	定住人口対策の推進 長期的には人口減少の歯止めが掛からないと中心市街地の地盤沈下は避けられないと思う。中心市街地周辺に特に若い人が集まりやすく住みやすい環境をつくったり、学校を誘致したりするのは公でできないので、長期戦でがんばって取り組んでいただきたい。	いただいたご意見につきましては、今後の中心市街地活性化の参考とさせていただきます。				